

特許情報開示

名古屋工業大学

| 開示番号 | 発明の名称 | 発明の概要 | 出願番号 | 出願日 |
|---------|--|---|-------------|-----------|
| 2703001 | 硫黄含有グラフェンの製造方法および当該硫黄含有グラフェンを用いたガスセンサー | 炭素を主に硫黄を含む固体原料を加熱して昇華させるCVD法により、銅等の基板上に硫黄含有グラフェンを合成するグラフェンの製造方法であり、この硫黄含有グラフェンはNO _x 等のガスセンサに応用できる。 | 2015-034629 | 2015/2/25 |
| 2703002 | 動的ゾーニングプラントシステム | プラントシステムのネットワークや接続構成を、生産プロセスを実行中であっても動的な切り替えを可能にすることによりセキュリティやセーフティを向上させる。制御系システムに流れる通信を傍受し、システムを監視し状態を把握し、フィールド機器等の接続を変更もしくは遮断する。 | 2015-036148 | 2015/2/26 |
| 2703003 | 光学活性な α , β -ジアミノニトリル類の製造方法 | 以前に出願者らが開発した不斉触媒を利用することで、これまでに簡便に合成できなかった光学活性な α , β -ジアミノニトリル類の不斉触媒的製造方法を開発した。この化合物は医薬品中間体として重要である。 | 2015-040217 | 2015/3/2 |
| 2703004 | 光学活性な α -チオ- β -アミノニトリル類の製造方法 | 以前に出願者らが開発した不斉触媒を利用することで、これまでに簡便に合成できなかった光学活性な α -チオ- β -アミノニトリル類の不斉触媒的製造方法を開発した。この化合物は医薬品中間体として重要である。 | 2015-040258 | 2015/3/2 |
| 2703005 | N-ヘテロ環状カルベンによる水をプロトン源とした還元方法 | N-ヘテロ環状カルベンを反応促進剤として活用することで、水をプロトン源とした水素化反応を実現する。 フマル酸ジブチル等の反応基質と、N-ヘテロ環状カルベン(NHC)の前駆体と、水と、溶媒である1,2-ジメトキシエタンと、を混合した溶液を、マイクロウェーブ反応装置を介し、100°C以上で2時間以上反応させた後、減圧蒸留することにより、水素化された生成物を得ることを特徴とする。 | 2015-040823 | 2015/3/3 |